

一般質問発言通告書

発言順位 5番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和7年6月10日

三島市議会議長 堀江 和雄 様

三島市議会議員 18番 横山 雅人

質問事項1 大学生と協働した街づくり（若者で賑わう・観光客で賑わう）

具体的な内容 三島市には大学が2校あります。人口約10万人の市に大学が2校あることは大きな宝と言えます。大学ホームページによれば2校で約1,300人の学生が在籍していると思われます。今後の街づくりに若い学生たちの発想や行動力は不可欠であると考えます。そこで大学生と協働した街づくりについて伺ってまいります。

1 現在、三島市に在学する大学生の人数と三島市民である大学生、三島市に在住の大学生の人数を把握しているか伺う。

2 過去に大学生を対象とした街づくりのアンケートをとったことがあるか伺う。

その結果はどのような内容だったか伺う。

今後アンケート調査をする予定があるか伺う。

3 今までに大学生とコラボした市のイベント、取り組みがあったかを伺う。

それはどのような内容のものであったかを伺う。

その目的と成果はどのようなものであったかを伺う。

4 大通り商店街に平日も週末も大学生を見かけることが少ない。

市として原因の分析は行っているか伺う。

5 今後、大学生の意見を街づくりに取り入れていくことは街の活性化に必要であると考える。

街づくりに参画する大学生が三島に愛着をもち、定住・結婚、人口増につながる好循環も考えられる。

市と大学が定期的に意見交換の場を設けているのか伺う。

大学生と協働した街づくり（若者で賑わう・観光客で賑わう）について市の見解を伺う。

質問事項2 箱根駅伝を活用した正月の街の賑わい創出について

具体的な内容 東京箱根間往復大学駅伝競走（俗称箱根駅伝）は毎年1月2日、3日に開催されています。多くの方が興味をもっている正月開催のスポーツの一つであると思います。私事ですが昨年、今年と本町交差点において1月3日復路のパブリックビューイングを開催しました。ゴールの時には用意した30席が満席になるほどの大盛況でした。特に今年は出場校のうち4校の幟を掲げたところ、幟と一緒に記念撮影する方も多く見受けられました。三島大社への初詣に大通りは多くの方が歩いています。この機会を活かして街の賑わい創出に繋げられると考えます。

1 市で正月に企画しているイベントについて伺う。

2 市で大通りにて箱根駅伝の応援イベント（パブリックビューイング等）を組む。そしてイベントをプロモーション動画に入れることで観光客の呼び込みにもなると考えるが見解を伺う。

3 箱根駅伝応援イベントを民間が行う場合、助成金制度があると活性化すると考えるが対象となる制度はあるか伺う。

4 ハッピーマリッジ事業のスポーツ観戦縁結び事業に箱根駅伝現地（芦ノ湖）観戦やパブリックビューイング観戦を取り入れてもよいと思うが見解を伺う。